

関 係 各 位

埼玉県農林部長（公印省略）

チュウゴクアミガサハゴロモ防除に対する植物防疫法第29条第1項に
基づく措置について（通知）

令和8年10月16日付「病虫害防除情報」で発表の通り、県内各地においてチュウゴクアミガサハゴロモが発生し、多くの作目で被害が認められています。しかし、本種に対する登録農薬がないことから、埼玉県における防除を目的として、植物防疫法第29条第1項に基づき、別紙リストの農薬を適用外使用できるよう措置しました。

本措置に基づく防除を行う場合にあっては、別紙リストの適用農作物、希釈倍数・使用量、使用時期、総使用回数等を遵守すれば、残留農薬基準を超過することはないことから、農作物の流通に支障を生じることはありません。

なお、本措置については、恒久的に適用されるものではなく、終了時は文書及び県ホームページ等で周知しますので、最新情報を確認してください。

記

1 措置対象

チュウゴクアミガサハゴロモに対する防除

2 使用可能となる対象作物及び農薬名、使用条件

別紙農薬リスト参照

3 注意事項

- （1）本措置は例外措置であり、別紙リストの農薬に適用拡大による変更登録が行われたものではありません。
- （2）リストの農薬使用時には、通常 of 農薬使用時と同様に、農薬を使用した場所及び農作物、農薬の種類、使用量、希釈倍数等を帳簿に記載するようにしてください。
- （3）令和8年10月16日現在、エルサン乳剤が桑のハゴロモ類、アプロード水和剤が桑のハゴロモ類幼虫に適用があります。

4 参考（植物防疫法第 29 条第 1 項抜粋）

有害動物又は有害植物がまん延して有用な植物に重大な損害を与えるおそれがある場合において、これを駆除し、又はそのまん延を防止するため必要があるときは、都道府県は、植物を検疫し、又は有害動物若しくは有害植物の防除に関し必要な措置をとることができる。

担 当 農林部 農産物安全課
農薬・植物防疫担当 小山

電 話 048-830-4053

E-mail a4070-04@pref.saitama.lg.jp

別紙 農薬リスト

以下に記載した農薬はチュウゴクアミガサハゴロモに対して登録はありませんが、植物防疫法第29条第1項の措置による埼玉県内における防除を行うために使用が可能です。

また、使用にあたっては購入した農薬の適用作物、使用方法、使用時期、散布液量、希釈倍数、使用回数を守ること、出荷停止等、流通に支障が出ることはありません。

かんきつ ※¹みかんを除く ※²みかんの場合

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
ダントツ水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アドマイヤーフロアブル	散布	2000～5000倍	収穫14日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	3回以内
アーケリン水和剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
テルスター水和剤	散布	1000～2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
テルスターフロアブル	散布	3000～6000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アディオン乳剤	散布	2000～4000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	6回以内
モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	3回以内
コルト顆粒水和剤	散布	4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
※ ¹ アブロードエースフロアブル	散布	1000倍	収穫45日前まで	200～700L/10a	2回以内
※ ² アブロードエースフロアブル	散布	1000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	2回以内

なし

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
ダントツ水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アドマイヤー水和剤	散布	1000～2000倍	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	2回以内
アドマイヤーフロアブル	散布	5000倍	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	2回以内
アーケリン水和剤	散布	1000～2000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	3回以内
テルスター水和剤	散布	1000～2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内
テルスターフロアブル	散布	3000～6000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内
アディオン乳剤	散布	2000～3000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内
モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
コルト顆粒水和剤	散布	3000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アブロードエースフロアブル	散布	1000倍	収穫30日前まで	200～700L/10a	1回

うめ

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
ダントツ水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アドマイヤー水和剤	散布	2000倍	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	2回以内
テルスターフロアブル	散布	3000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内
アディオン乳剤	散布	3000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内
モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000～6000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
コルト顆粒水和剤	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アブロードエースフロアブル	散布	1000倍	収穫7日前まで	200～700L/10a	2回以内

ぶどう

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
ダントツ水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アドマイヤー水和剤	散布	1000倍	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	2回以内
アドマイヤーフロアブル	散布	5000倍	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	2回以内
テルスター水和剤	散布	1000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	1回
テルスターフロアブル	散布	4000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	1回
モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	3回以内
コルト顆粒水和剤	散布	3000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アブロードエースフロアブル	散布	1000倍	収穫30日前まで	200～700L/10a	1回

ブルーベリー

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
ダントツ水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫45日前まで	200～700L/10a	3回以内

いちじく

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
アディオナ乳剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内
モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アブロードエースフロアブル	散布	1000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	1回

かき

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
ダントツ水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫7日前まで	200～700L/10a	3回以内
アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アドマイヤー水和剤	散布	1000倍	収穫7日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	3回以内
アークリン水和剤	散布	1000倍	収穫30日前まで	200～700L/10a	3回以内
テルスター水和剤	散布	1000～2000倍	収穫14日前まで	200～700L/10a	2回以内
テルスターフロアブル	散布	3000～6000倍	収穫3日前まで	200～700L/10a	2回以内
アディオナ乳剤	散布	2000～3000倍	収穫7日前まで	200～700L/10a	5回以内
モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
コルト顆粒水和剤	散布	2000～3000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内

キウイフルーツ

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
ダントツ水溶剤	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アルバリン顆粒水溶剤	散布	1000～2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	散布	1000～2000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アドマイヤーフロアブル	散布	2000倍	収穫前日まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	2回以内
テルスターフロアブル	散布	3000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内
アディオナ乳剤	散布	2000倍	収穫7日前まで	200～700L/10a	5回以内
モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000倍	収穫7日前まで	200～700L/10a	3回以内
コルト顆粒水和剤	散布	3000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内
アブロードエースフロアブル	散布	1000倍	収穫前日まで	200～700L/10a	1回

茶

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000倍	摘採7日前まで	200～400L/10a	2回以内
スタークル顆粒水溶剤	散布	2000倍	摘採7日前まで	200～400L/10a	2回以内
アドマイヤー水和剤	散布	1000倍	摘採7日前まで	200～400L/10a	1回
テルスター水和剤	散布	1000倍	摘採14日前まで	200～400L/10a	2回以内
テルスターフロアブル	散布	3000倍	摘採14日前まで	200～400L/10a	2回以内
アディオナ乳剤	散布	2000～3000倍	摘採14日前まで	200～400L/10a	1回
モスピラン顆粒水溶剤	散布	4000倍	摘採7日前まで	200～400L/10a	1回

花き類・観葉植物 ※¹きくを除く ※²りんどうを除く ※³りんどうの場合

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
ダントツ水溶剤	散布	2000～4000倍	発生初期	100～300L/10a	4回以内
アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000～3000倍	発生初期	100～300L/10a	5回以内
スタークル顆粒水溶剤	散布	2000～3000倍	発生初期	100～300L/10a	5回以内
※ ¹ アドマイヤーフロアブル	散布	2000倍	発生初期	100～200L/10a	5回以内
アディオソ乳剤	散布	2000～4000倍	発生初期	100～300L/10a	6回以内
※ ² モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000～4000倍	発生初期	100～300L/10a	5回以内
※ ³ モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000～4000倍	発生初期	100～700L/10a	5回以内
コルト顆粒水和剤	散布	4000倍	発生初期	100～300L/10a	4回以内

樹木類 ※¹つつじ類を除く ※²つつじ類の場合 ※³まつを除く ※⁴まつの場合

農薬の名称	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量	本剤の使用回数
※ ¹ アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000倍	発生初期	100～700L/10a	5回以内
※ ² アルバリン顆粒水溶剤	散布	2000倍	発生初期	100～300L/10a	5回以内
※ ¹ スタークル顆粒水溶剤	散布	2000倍	発生初期	100～700L/10a	5回以内
※ ² スタークル顆粒水溶剤	散布	2000倍	発生初期	100～300L/10a	5回以内
テルスター水和剤	散布	1000倍	発生初期	200～700L/10a	6回以内
アディオソ乳剤	散布	4000～8000倍	発生初期	200～700L/10a	6回以内
※ ³ モスピラン顆粒水溶剤	散布	2000倍	発生初期	200～700L/10a	5回以内
※ ⁴ モスピラン顆粒水溶剤	散布	4000倍	発生初期	200～700L/10a	5回以内